

世界的なSRI評価会社「RobecoSAM(ロベコサム)社」による サステナビリティ格付けで「Silver Class」に選定 ～ 2016年から3年連続「Gold Class」に続き、4年連続 ～

積水ハウス株式会社は、世界的なSRI（社会的責任投資）分野の調査・格付け会社である、スイスの調査機関「RobecoSAM（ロベコサム）社」によるサステナビリティ格付け「SAM Sustainability Award 2019[※]」のHomebuilding（住宅建設）部門で「Silver Class」に選定されました。

2016年から3年連続「Gold Class」に続き、4年連続での選定となります。

※2018年までは「RobecoSAM Sustainability Award」

ロベコサム社は、世界の大手企業2,686社の「経済」「環境」「社会」面での取り組みを評価し、60業種のそれぞれ上位15%の企業を「持続可能性に優れた企業」（日本企業は53社）、そのうち特に優れた企業を「Gold Class」（同5社）・「Silver Class」（同3社）・「Bronze Class」に選定しています。



なお当社は、ロベコサム社とアメリカのS&P Dow Jones Indices社による、財務面だけではなく、環境面や社会面などからも企業を評価するESG投資の代表的な株式指標の一つである「Dow Jones Sustainability World Index (DJSI World)」の構成銘柄に3年連続で選定されるとともに、アジア太平洋地域の構成銘柄「Dow Jones Sustainability Asia Pacific Index (DJSI Asia Pacific)」にも2年連続で選定されています。



積水ハウスグループは、ロベコサム社によるサステナビリティ評価をESG経営を実践する上で重要な尺度の一つと位置付けています。また、当社は各調査項目を持続可能な社会の実現のために社会が企業に期待していることと理解し、PDCAを回しながら事業に取り組んでいます。

世界共通の2030年目標である「SDGs」の達成に向けて、当社は住まいを通じて社会課題を解決し社会に必要とされるESG経営のリーディングカンパニーを目指します。